

作成日：2025年8月31日

## これまでにパーキンソン病の治療を受けた患者さんへ 【過去の診療情報の臨床研究への使用のお願い】

順天堂大学医学部附属順天堂医院および順天堂東京江東高齢者医療センターでは「パーキンソン病患者におけるバーチャルリアリティ訓練が上肢機能に及ぼす即時的効果：入院患者を対象とした後ろ向き観察研究」という多機関共同研究を行っております。この研究は、パーキンソン病患者さんに対してバーチャルリアリティー機器を用いた上肢のトレーニングの効果を調べることを主な目的としています。そのため、過去にパーキンソン病患者さんのうち、リハビリテーションでバーチャルリアリティー機器によるトレーニングを受けた患者さんのカルテ等の診療情報を使用させていただきます。

1.この研究の対象となる患者さんは、パーキンソン病の方で、西暦2021年1月1日から西暦2025年7月31日の間に各共同研究機関でバーチャルリアリティー機器を使用したリハビリテーションを受けた方です。

- 利用させていただく診療情報：診断名、年齢、性別、身体所見、病歴（既往歴、合併症、HY分類、発症時期など）、身体所見（有害事象の有無、抗パーキンソン病薬の確認）、リハビリテーション検査結果（Jebsen-Taylor Hand Function Test（上肢道具使用による巧緻性検査、Box and Block test（上肢操作性検査）、握力）
- 収集期間：西暦2021年1月1日～西暦2025年7月31日
- 情報の管理責任者：順天堂東京江東高齢者医療センター（研究代表者：阿瀬 寛幸）

2.この研究は順天堂大学医学部医学系研究等倫理委員会の承認および研究機関の長の許可を受け、以下の期間で行われます。また、情報の利用を開始する予定日および外部への提供を開始する予定日は以下のとおりです。

- 研究実施期間  
各共同研究機関における研究実施許可日 ～ 西暦2027年3月31日
- 利用又は提供を開始する予定日  
西暦2025年9月

3.過去の診療情報を使用する研究であり、新たな検査や費用が生じることはなく、また、使用させていただいた患者さんへの謝礼等もありません。

4.患者さんの情報は、個人を特定できる情報とは切り離れた上で使用します。また、研究成果を学会や学術雑誌で発表しますが、患者さん個人を特定できる個人情報を含みません。

5.この研究の結果、特許などの知的財産が生じる可能性もございますが、その権利は大学・研究者に帰属し、あなたには帰属しません。

6.この研究は、リハビリテーション科の研究費によって実施しておりますので、外部の企業等からの資金の提供を受けておりません。研究者が企業等から独立して計画し実施することから、特定の企業が研究結果および解析等に影響を及ぼすことはありません。また、本研究の責任医師および分担医師には開示すべき利益相反はありません。

7.情報は、個人が特定できないよう氏名等を削除し、次の方法により提供します。

【主な提供方法】 電子的配信

提供先：順天堂東京江東高齢者医療センター

提供元：順天堂医院

8. 本研究は以下の体制で実施します。（この研究は複数の研究機関で行います）

<研究代表機関および研究代表者>

順天堂東京江東高齢者医療センター（研究代表者：リハビリテーション科 阿瀬 寛幸）

<共同研究機関>

順天堂医院（研究分担者：リハビリテーション科 吉澤 卓馬）

この研究は「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究者等は、患者さんからインフォームド・コンセント（説明と同意）を受けることを必ずしも要しません。そのため同意を取得する代りに対象となる患者さんへ向けホームページで情報を公開しております。

この研究の対象となる患者さんで、ご自身の情報は利用しないでほしい等のご要望や、研究に関するご質問がございましたら、大変お手数ですが【お問い合わせ先】までご連絡ください。なお、情報の利用についてご了承いただけない場合でも、今後の治療などに影響することはございません。

【お問い合わせ先】

<研究代表機関>

順天堂大学医学部附属順天堂東京江東高齢者医療センター

連絡先： 03-5632-3111

担当者の所属・氏名：リハビリテーション科 阿瀬 寛幸

<共同研究機関>

機関名：順天堂大学医学部附属順天堂医院

連絡先：03-5802-1203

担当者の所属・氏名：リハビリテーション室 吉澤 卓馬